社会資本総合整備計画(第3回変更) 桂川駅周辺地区都市再生整備計画

令和2年 9月

福岡県 桂川町

社会資本総合整備計画(市街地整備)

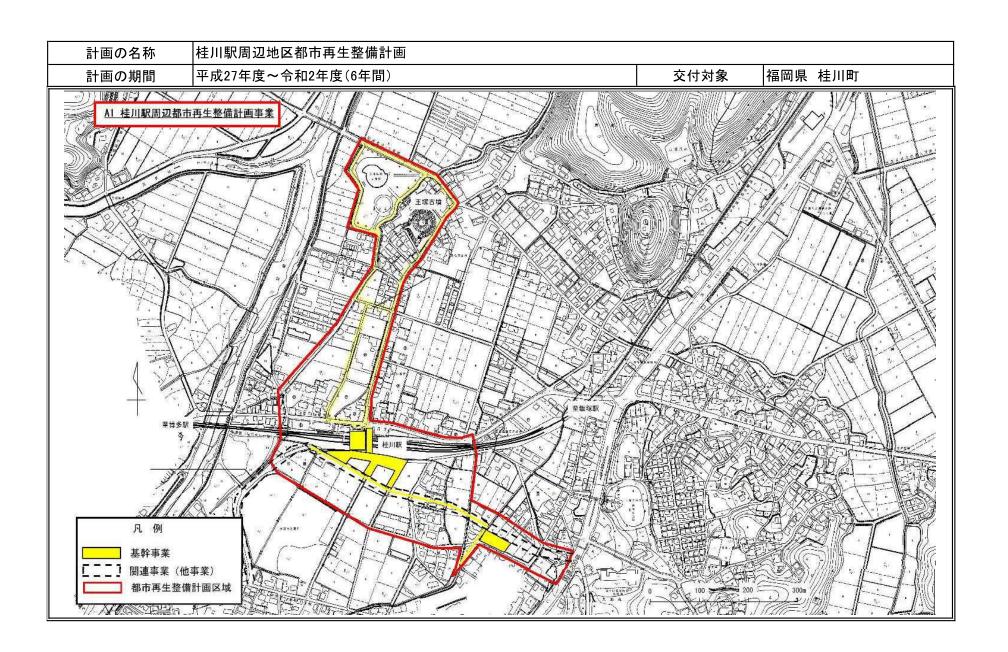
	の名称			1地区都市再生															重点配分差	対象の該当	
	の期間 の目標		平成27年度	~ 令和2	2年度 (6年間)			交付対象		桂川町											
画面	大目標 目標 1 目標 2	町内各 公共交	地との交通 ² 通拠点である。	ネットワーク る駅周辺の安		公共交通 備を行う	í拠点としての交通 '。	住促進のまちづくりを 結束点機能の充実を図 。		3.											
計画	『の成果』	標(定量	:的指標)																		
	自由通防災調	路を整備 整池の整	備による防犯	災の向上	・ の利便性の向上 による王塚装飾古墳	館の入場	号者数の増加														
定量	動指標の	定義及び	算定式										見況値及び						備考		
											当初現況値 (H27当初)		目標値 9末)		目標値 32末)				ла " Ј		
	桂川駅の	乗降者数									3,908人		9 <u>末)</u> —		.00人	-					
	桂川駅周	辺等市街	地の整備に	対する満足度	Ę											1					
	王塚装飾	古墳館の	入場者数								2.9%	-	_	20	0. 0%	-					
		H470				_					4,638人	-	<u> </u>		800人		_				
	全体事業	世		↑計 + C + D)	1,741.3 百万円	A	1,741.3 百万円	B 0.0 百万円	С	0.0 百万円	D 0.0	百万円		進事業費 A + B +					0.0%		
交付対象	事業																				
A 基彰		1						1. or -t-alle to		de Maria				Alle who LE	**************************************	ha)				1	1 215 14
番号	事業 種別	地域種別	交付 対象	直接間接	事業者			なる事業名 「業箇所)		事業内容 (延長・面積等)	市町村名	村名 H27 H28		業実施期間 (年度 H29 H30		<u></u> H31	R2	全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
1-A	都市再生	一般	桂川町	直接	桂川町		桂川駅周辺地区都	市再生整備計画	自由通	路整備、南側駅前広場整備ほか	桂川町							1, 741. 3			
									1												
									+												
									+				-								
D BELA	144公次→	軟佛市平	(章女) チェ1											合計				1, 741. 3			
番号	関連社会資本整備事業 (該当なし)								市町村名			事業実施期間(年月				全体事業費	費用便益比	個別施設計画	備考		
軍力	種別	種別	対象	間接	才 来有		女糸と	′ょ′シザ禾石	+	(延長・面積等)	1111414141	H27	H28	H29	H30	H31	R2	(百万円)	Aucata	策定状況	
			l		l				1			<u> </u>	L	合計		L		0			
C 効用	1.促准重要	後(該当な	.1)											₩ H1				<u> </u>	1		
番号	事業	地域	交付	直接	****		and the later	よって古光力	Т	市光中 宏	市町村名	事		事業実施期間 (年度		(年度)		全体事業費		1	
省方	種別	種別	対象	間接	事業者		安	なる事業名	1	事業内容	港湾・地区名	H27	H28	H29	H30	H31	R2	(百万円)	備考	1	
														合計				0		+	
番号	一休かご	宝施する	ニシによれば	期待される効	h 里.									H PI				· ·	備考]	
щγ	PAN DIC	J 15 7 €</td <td>CC1CA 99</td> <td>71 N C 4 V D 39</td> <td>V/IC</td> <td></td> <td>MH A</td> <td></td> <td></td>	CC1CA 99	71 N C 4 V D 39	V/IC														MH A		
D 社会				(該当なし)																	
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者			なる事業名 業箇所)		事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年 H27				R2	全体事業費 (百万円)	備考			
														合計				0]	
番号	一体的に	実施する	ことによりは	期待される効	 b果									'D' FT					備考		
	11 11 21 2	> = NE / W		21,1 CA 0 W /91	**1-														,	1	

交付金の執行状況

(単位:百万円)

							(単位:日刀)
	H26	H27	H28	Н29	Н30	H31	R2
配分額 (a)	0.0	0.0	78. 2	129. 2	239. 3	119. 7	
計画別流用 増 <u>△</u> 滅額 (b)	0	0	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	0	0	78. 2	129. 2	239. 3	119. 7	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	33. 0	223. 6	
支払済額 (e)	0	0	78. 2	96. 2	48. 7	223. 6	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	33. 0	223. 6	119. 7	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0	0	
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由							

[※] 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。



都市再生整備計画(第3回変更)

桂川駅周辺地区

福岡県 桂川町

令和2年 9月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	福岡県	市町村名	桂川町	地区名	桂川駅周辺地区				面積	18.93 ha
計画期間	平成 27	年度 ~	令和 2	年度	交付期間	平成	27	年度 ~ 令和	2	年度

|目標

【大目標】駅周辺の交通結節点機能の充実と地域資源を活用した交流人口の拡大による定住促進のまちづくり

- 目標1:町内各地との交通ネットワークを強化するための公共交通拠点としての交通結節点機能の充実
- 目標2:公共交通拠点である桂川駅周辺の安全な都市基盤の整備
- 目標3:駅周辺の地域資源の活用と都市機能の充実による定住促進のための環境整備

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

【経緯

- 。 第5次総合計画の重点プロジェクトである新しい交流により絆を深める交流拡大プロジェクトの中で広域交通交流の場としての桂川駅周辺整備を推進することとしている。
- ・桂川駅は、福岡都市圏と本町と近隣地域を結ぶ重要な公共交通拠点であり、駅周辺の都市機能を充実することは、定住を促進する環境整備の重要課題である。
- ・交通結節点として駅周辺の利便性を高めるとともに、幹線道路網との連動による町内各地とのネットワークを強化していくことで、より機能的で利便性の高い都市基盤が整備される。
- 広域交通拠点としての機能を高めまちの玄関口としての交流機能を充実させ、定住促進に向けた都市市民とのふれあいの場とする。
- •桂川町を代表する文化遺産である王塚古墳(国指定特別史跡)までの交诵ネットワークを形成し、町内外への積極的な情報発信に取り組み、交流人口の拡大を図る。

【現況】

- ・桂川駅には、バス、タクシーの乗降場、駐車場、町営駐輪場が位置し、各種交通手段の結節機能を有している。
- ■桂川駅への主要アクセス道路は、駅北側の道路であり、交通量は3,030台(H22交通センサス)である。
- ・桂川駅の乗降客数は、平成25年度で1.426.498人(約3.900人/日)となっている。
- 平成23年度に桂川駅北側を整備したが、改札は、駅北側からの1方向で、朝夕の通勤通学時には送迎車両と通過車両により混雑している。
- ・桂川駅周辺地区には、集合住宅が数箇所整備され、スプロール化が始まっている。
- 王塚古墳へのアクセスは、狭隘な道路となっており、桂川駅周辺の駐車場を利用する車両が進入し、危険な状況である。
- ■桂川駅周辺地区は、大雨時に宅地及び道路が冠水している。
- ■桂川町には、まちの魅力を幅広く発信する拠点が少ない。

|課起

- ・桂川駅周辺地区を広域交通拠点としての機能を高め、まちの玄関口として賑わいを感じさせるための交流機能を充実させる駅周辺整備を推進する必要がある。
- 桂川駅は交通結節の要であり、公共交通の利便性を向上させるために、結節機能の充実を図る必要がある。
- ・桂川駅周辺地区は、大雨時には、既存水路の排水能力が不足しており、宅地及び道路が冠水するため防災調整池を設置し、安全安心な都市基盤づくりが必要である。
- ・王塚古墳へ至る道路は、道路環境整備の遅れによって、地域資源が活かしきれていないことと、駐車場を利用する車両の生活道路への進入していることから、安全性を確保する必要がある。
- まちの観光情報や地元特産品等を町内外に幅広く発信し、まちの魅力の認知度を拡大する必要がある。
- ・柱川駅南側については、国道200号線からのアクセスが悪く、駅の利用は北側からのみ可能であるため、南側道路の整備及び自由通路を整備することにより、朝夕時の北側の交通混雑の解消と南側農地エリアの民間活力による開発を促し地域活性化 を促進する必要がある。

将来ビジョン(中長期)

第5次桂川町総合計画において、まちづくりの基本理念である「文化の薫り高い心豊かなまちづくり」のもと、「協働で未来(夢)を拓く笑顔あふれるまちけいせん」を将来像としており、桂川駅周辺地区は、広域交通拠点としての機能を高め、まちの玄関ロ として交流機能を充実させる周辺整備を推進することとしている。

また、本町は、多様な歴史遺産・自然等の観光資源を有しており、これらを生かし、交流人口の拡大による新たな賑わいと活力あるまちづくりを目指す。

目標を定量化する指標

指標	単位	定	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
公共交通の利用者数	人/目	桂川駅の乗降者数	桂川駅の乗降者数の増加により、交流人口が拡大され地域の活性化が促進される。	3,908	平成25年度	4,100	令和2年度
桂川駅周辺等市街地の整備に対する満足度	%	アンケート調査による駅周辺市街地の整備に対する満足度	自由通路整備事業における桂川駅の利便性の向上と、公衆トイレ整備事業 及び観光交流センター整備事業による交通結節機能の充実及び防災調整池 整備事業により防災対策による桂川駅周辺の市街地整備に対する満足度を 指標にする。	2.9	平成22年度	20.0	令和2年度
観光入込客数	人/年	王塚装飾古墳館の入場者数	まちの玄関口となる桂川駅に観光案内所を併設し積極的に情報を発信するとともに、地域資源である王塚古墳までの歩行者回遊ルートを整備することにより、王塚装飾古墳館の入場者数の増加によって交流人口の拡大を図る。	4,638	平成25年度	5,300	令和2年度

都市再生整備計画の整備方針等

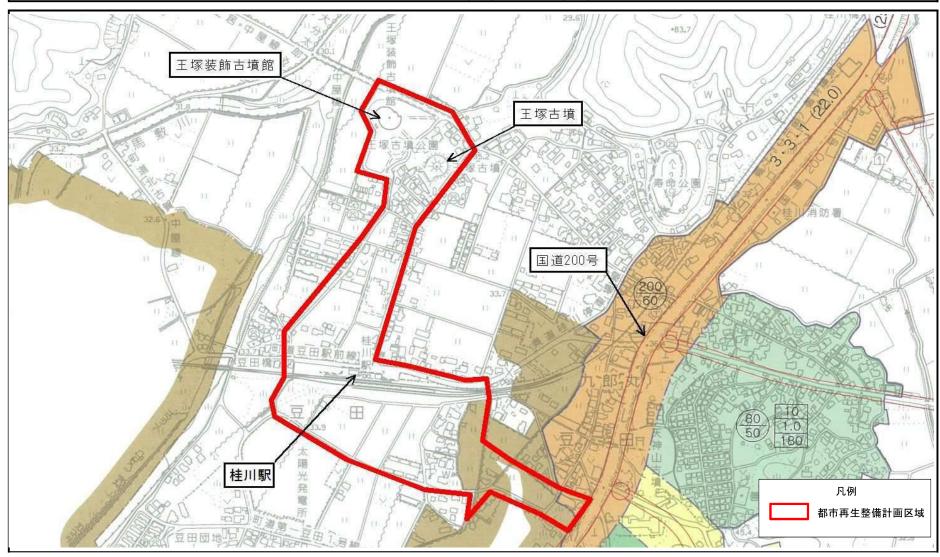
計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
■整備方針1:広域交通拠点としての交通結節機能の充実	■基幹事業:道路(自由通路整備事業)
	■基幹事業:高次都市施設(観光交流センター整備事業)■基幹事業:高質空間形成施設(公衆トイレ整備事業)
「嫉化が川上と囚心。よん、日田田正明寺本代中に小寺市中川にヨにつここがら、新古の以来が必安となり、村内日の村民は、成化は、民間にとほぼするため自由通路と直結する二階建駅舎とし、横内傍線橋を再構築する。	
┃ 現在の駅の入口は、北側のみであり、南側からの駅利用を可能とし、バリアフリー化により駅利用者の利便性を向上させ、定住促進のための環境整備	
■ を行う。■ ・観光案内所に付帯する観光客の休憩スペース並びにバリアフリー対応の公衆トイレを整備することにより、観光拠点としての機能の充実を図る。	
「我儿来内がに当かりる我儿各の作ぶへへ一へ並いにバッテファー対応の五米ドイレとを調することにより、我儿提品としての機能の儿夫を囚る。	
	■甘朴市类、美的(本例的共产品数件市类)
┃ ■整備方針2:柱川駅周辺の都市基盤の整備による安全性・利便性の向上 ┃ ・国道200号から柱川駅南側へのアクセス道路を整備することにより、柱川駅周辺の交通円滑化を推進し、駅南側広場を整備することにで、駅利用者の	■基幹事業:道路(南側駅前広場整備事業) ■基幹事業:地域生活基盤施設(防災調整池)
一旦をは、対象性の向上を図る。	■基幹事業:高質空間形成施設(王塚古墳への誘導路整備事業)
・防災調整池を設置することにより、既存水路の排水能力不足による大雨時の宅地及び道路の冠水を改善し、桂川駅周辺の防災機能の充実を図る。	
・道路の美装化及び道路拡幅により、地域資源である王塚古墳への歩行者回遊ルートの形成と生活道路としての安全性の向上を図る。 	
■整備方針3:交流促進による地域活性化	■基幹事業:高質空間形成施設(王塚古墳への誘導路整備事業)
・地域資源である王塚古墳までの道路を、歩行者回遊ルートとして整備し、人口の交流を推進する。	■基幹事業:高次都市施設(観光交流センター整備事業)
・観光案内所を整備し、観光情報の発信及び地元特産品等の紹介により、交流人口の拡大を図る。	
1	
1	
その他	

様式3 目標を達成するために必要な交付対象事業等に関する事項

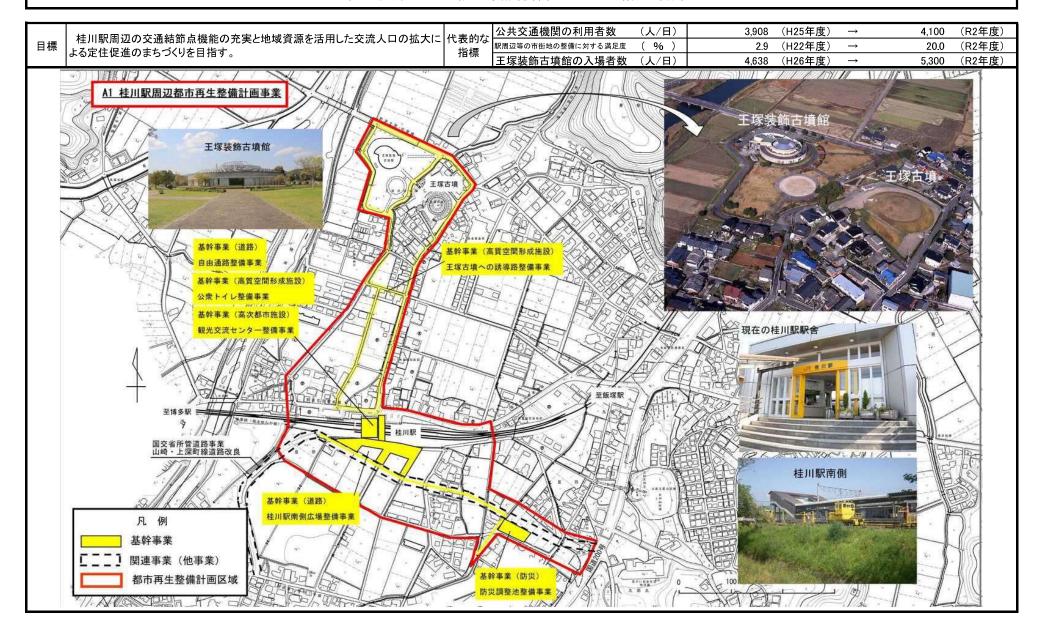
父付对家	事業費	1,741.3 交付	限度額	69	6.5	国	貴率	0).4				(金額の単	(位は百万円)	
事業						/ / A = / 	+ AL 11700		L -+ All 11755				(1111)(171)		
事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模		事業期間		内事業期間 終了年度	(参考)全体	交付期間内	きたウムセン	S+ 854八	交付対象	費用便益出
直路	柳块口	自由通路整備事業	桂川町	直	83m	開始年度 H28	終了年度 R2	開始年度 H29	秋 J 午及 R2	事業費 1,103.2	事業費 1,103.2	うち官負担分 1,103.2	0	事業費 1,103.2	B/C -
路		桂川駅南側駅前広場整備事業	桂川町	直	3,600m2	H27	R2	H27	R2	172.1	172.1	172.1	0	172.1	_
路		在7月8月月1日8日8日3月2日8日子末	117/10/	<u> </u>	0,0001112	1127	ILE	1127	11/2	172.1	172.1	172.1	U	172.1	
[路															
園															
	录地保全等事業														
[]]	*************************************														
水道															
	利用システム														
域生活基		防災調整池整備事業	桂川町	直	1,900m3	H27	H31	H27	H31	373.3	373.3	373.3	0	373.3	_
質空間形		王塚古墳への誘導路整備事業	桂川町	直	410m	H28	H31	H28	H31	15.2	15.2	15.2	0	15.2	_
只工 川//	1久,100 6文	公衆トイレ整備事業	桂川町	直	30m2	H30	R2	H30	R2	45.2	45.2	45.2	0	45.2	
次都市施	=n	観光交流センター整備事業	桂川町	直	42m2	H30	R2	H30	R2	32.3	32.3	32.3	0	32.3	
心拠点誘		就元文派 ピング 正備事業	在土川町	<u></u>	421112	ПЗО	R2	Поо	RZ.	32.3	32.3	32.3	- 0	32.3	_
	等旭政 点誘導施設														
活拠点誘															
	學心設 拠点誘導施設														
	活用事業(高次都市施設)														
地区画整															
街地再開															
宅街区整															
	環境整備事業														
良建築物	等整備事業														
· 字古结晶	拠点開発型														
合整備	沿道等整備型														
業	密集住宅市街地整備型														
	耐震改修促進型														
なみ環境															
宅地区改															
	宅供給事業														
公 営住宅等															
『市再生住															
5災街区整	備事業														
計										1,741.3	1,741.3	1,741.3	0	1,741.3	
事業(継続5	也区の場合のみ記載)														
事業		事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)	事業期間	交付期間	内事業期間	(参考)全体	交付期間内			交付対象	
尹木	細項目	学 来區別名	尹木工件	巨/同	が北大	開始年度	終了年度	開始年度	終了年度	事業費	事業費	うち官負担分	うち民負担分	事業費	
h total "生															
也域創造 支援事業															
いタデオ															
業活用調															
Ē															
ちづくり活															
推進事業															
ìāt										0		0	0	0	…в
					•								合計(A+B)	1,741.3	
)関連事業															•
	事業	事業箇所名	事業主体	所管省庁名	規模			かに〇)	= 00		期間	全体事業費			
^60 \\ 100 ±6						直轄	補助	地方単独	民間	開始年度	終了年度				
幹線道路整	师争 耒	町道山崎·上深町線	桂川町	国土交通省	L=0.98km, W=11.25m		0			H24	H30	495			
			1									1			
												495			
計															

都市再生整備計画の区域

桂川駅周辺地区(福岡県嘉穂郡桂川町) 面積 18.93 ha 区域 豆田の一部、寿命の一部



桂川駅周辺地区(福岡県嘉穂郡桂川町) 整備方針概要図



都市再生整備計画事業事前評価シート

計画の名称: 桂川駅周辺地区都市再生整備計画事業 事業主体名: 桂川町

チェック欄 I. 目標の妥当性 ①都市再生基本方針との適合等 1)まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。 \circ 2)上位計画等と整合性が確保されている。 \circ ②地域の課題への対応 1)地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。 \circ 2)まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い \circ Ⅱ. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。 \circ 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。 0 3)目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。 0 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。 \circ 5)地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。 ④事業の効果 1)十分な事業効果が確認されている。 0 2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。 \bigcirc 皿. 計画の実現可能性 ⑤地元の熱意 1)まちづくりに向けた機運がある。 0 2)住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。 0 3)継続的なまちづくりの展開が見込まれる。 \circ ⑥円滑な事業執行の環境 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。 0 2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。 \circ 3)計画について住民等との間で合意が形成されている。 \circ